

(N)

地理歴史

[世界史A 世界史B 日本史A]
[日本史B 地理A 地理B] (100点)
60分

この問題冊子には、「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」の6科目を掲載しています。解答する科目を間違えないよう選択しない。

注意事項

- 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- この注意事項は、問題冊子の裏表紙にも続きます。問題冊子を裏返して必ず読みなさい。
- 出題科目、ページ及び選択方法は、下表のとおりです。

出題科目	ページ	選択方法
世界史A	4~25	左の6科目のうちから1科目を選択し、解答しなさい。
世界史B	26~51	
日本史A	52~79	
日本史B	80~103	
地理A	104~135	
地理B	136~169	

- 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 解答用紙には解答欄以外に次の記入欄があるので、監督者の指示に従って、それぞれ正しく記入し、マークしなさい。

① 受験番号欄

受験番号(数字及び英字)を記入し、さらにその下のマーク欄にマークしなさい。
正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。

② 氏名欄、試験場コード欄

氏名・フリガナ及び試験場コード(数字)を記入しなさい。

裏表紙に続く。

③ 解答科目欄

解答する科目を一つ選び、科目の下の○にマークしなさい。マークされていない場合又は複数の科目にマークされている場合は、0点となります。

- 6 解答は、解答用紙の解答欄にマークしなさい。例えば、**10**と表示のある問い合わせて③と解答する場合は、次の(例)のように解答番号 10 の解答欄の③にマークしなさい。

(例)

解答番号	解 答 欄
10	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

- 7 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。

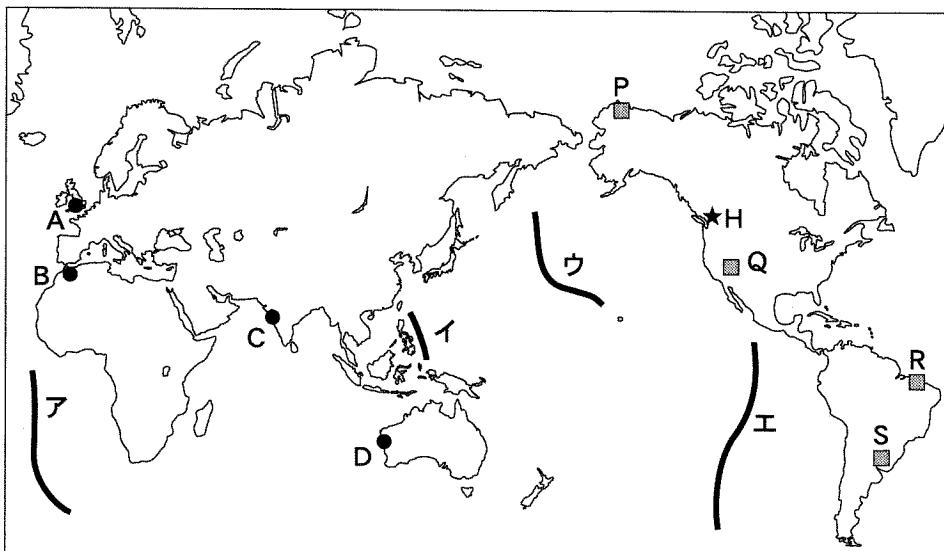
- 8 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

地 理 A

(解答番号 ~)

第1問 地理の基礎的事項に関する次の問い合わせ(問1~8)に答えよ。(配点 16)

問1 次の図1中のA~Dの地点のうち、東京からみて真西に相当する地点として最も適当なものを、下の①~④のうちから一つ選べ。



メルカトル図法による。

図 1

① A

② B

③ C

④ D

地理A

問 2 図1中のH地点は、およそ北緯49度、西経123度に位置している。東京が2月1日午前8時の時点で、H地点の日時として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

2

- ① 1月31日午前1時
③ 2月1日午前1時

- ② 1月31日午後3時
④ 2月1日午後3時

問 3 図1中のP～Sの地点のうち、気温の年較差が最も小さい地点として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

3

① P

② Q

③ R

④ S

問 4 図1中のア～エのうち、海溝に該当するものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

4

① ア

② イ

③ ウ

④ エ

問 5 排他的経済水域の設定について、海岸の低潮線などの基線からの距離として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

5

① 約12km

② 約90km

③ 約200km

④ 約370km

問 6 縮尺が1万分の1の地図上に示す主題として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

6

① 駅周辺の土地利用

② 鉄道の路線網

③ 工業都市の分布

④ 航空路の路線網

地理A

問 7 大西洋における主要な海流を示したものとして最も適当なものを、次の図2中の①～④のうちから一つ選べ。 7

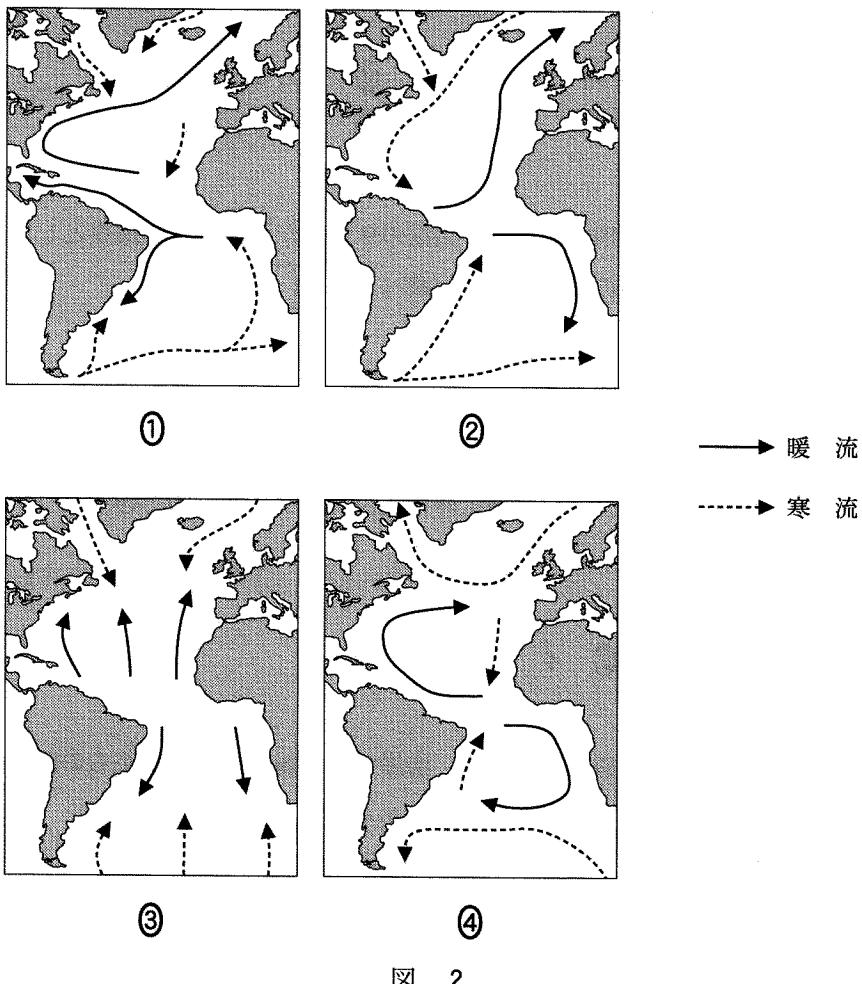


図 2

地理A

問 8 次の写真1中の力～クは、タイ、ニュージーランド、ハンガリーのいずれかの国でみられる伝統的な踊りを撮影したものである。力～クと国名との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

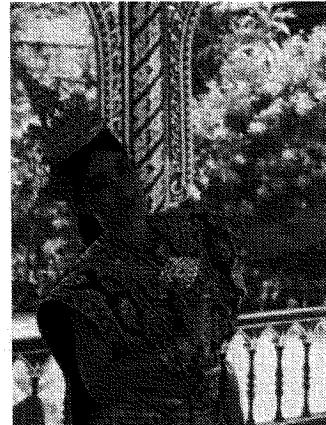
8



力



キ



ク

写真 1

	力	キ	ク
①	タイ	ニュージーランド	ハンガリー
②	タイ	ハンガリー	ニュージーランド
③	ニュージーランド	タイ	ハンガリー
④	ニュージーランド	ハンガリー	タイ
⑤	ハンガリー	タイ	ニュージーランド
⑥	ハンガリー	ニュージーランド	タイ

地理 A

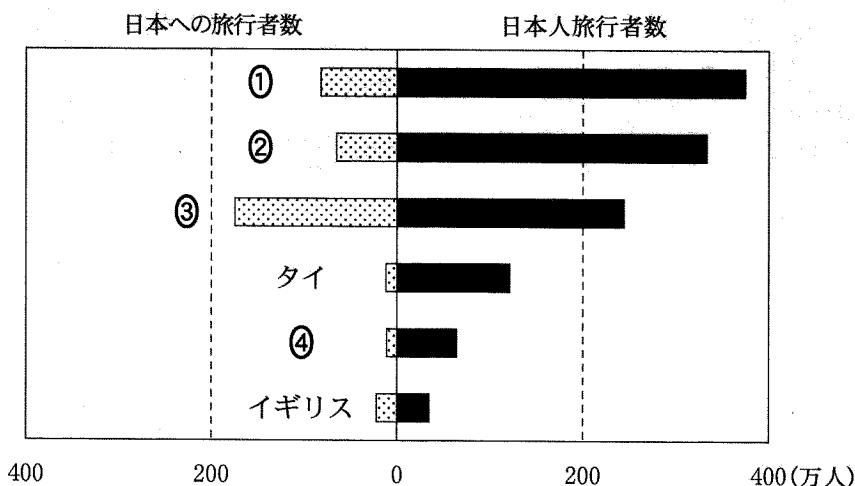
第2問 日本と世界各国・地域の結びつきに関する次の問い合わせ(問1~7)に答えよ。

(配点 21)

問 1 次の図1は、日本への旅行者数と日本人旅行者数とを主な国について示したものであり、①～④は、アメリカ合衆国、韓国、中国*、フランスのいずれかである。韓国に該当するものを、図1中の①～④のうちから一つ選べ。

9

*台湾、ホンコン、マカオを含まない。



統計年次は、日本への旅行者数が2005年、日本人旅行者数が2004年。
『観光白書』により作成。

図 1

地理A

問 2 海外に移住した日本人について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 10

- ① 第二次世界大戦以前に、アメリカ合衆国本土へ移住した日本人は、主に鉱業に従事した。
- ② 第二次世界大戦以前に、ハワイへ移住した日本人は、主に農業に従事した。
- ③ 第二次世界大戦以前に、ブラジルへ移住した日本人は、主に漁業に従事した。
- ④ 第二次世界大戦以前に、ペルーへ移住した日本人は、主に金融業に従事した。

地理 A

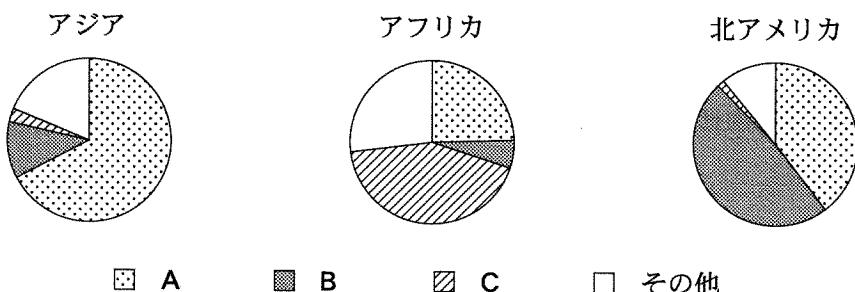
問 3 次の図2は、アジア*, アフリカ, 北アメリカ**に長期滞在する日本人の職業別の割合***を示したものであり、A～Cは、政府関係職員、民間企業従業者、留学生・研究者・教師のいずれかである。図2中のA～Cと職業との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

11

*西アジアを含まない。

**メキシコを含まない。

***同居家族を含まない。



統計年次は2004年。

『海外在留邦人数調査統計』により作成。

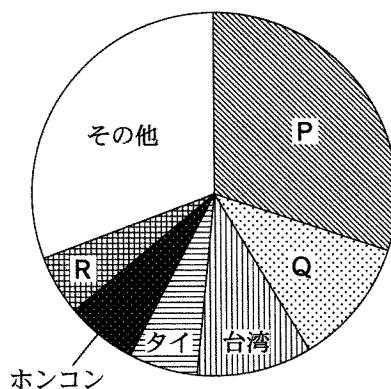
図 2

	A	B	C
①	政府関係職員	民間企業従業者	留学生・研究者・教師
②	政府関係職員	留学生・研究者・教師	民間企業従業者
③	民間企業従業者	政府関係職員	留学生・研究者・教師
④	民間企業従業者	留学生・研究者・教師	政府関係職員
⑤	留学生・研究者・教師	政府関係職員	民間企業従業者
⑥	留学生・研究者・教師	民間企業従業者	政府関係職員

地理A

問 4 次の図3は、日本とアジアの各国・地域との貿易総額の割合について示したものであり、P～Rは、韓国、サウジアラビア、中国のいずれかである。図3中のP～Rと国名との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

12



統計年次は2005年。
『外国貿易概況』により作成。

図 3

	P	Q	R
①	韓国	サウジアラビア	中国
②	韓国	中国	サウジアラビア
③	サウジアラビア	韓国	中国
④	サウジアラビア	中国	韓国
⑤	中国	韓国	サウジアラビア
⑥	中国	サウジアラビア	韓国

地理 A

問 5 国境を越えた経済活動を促進することなどを目的とした組織などが設けられており、日本もアジア・太平洋地域を中心に様々な組織などに加盟している。韓国、中国、日本のすべてが加盟している組織などとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

13

- ① APEC ② MERCOSUR ③ OECD ④ OPEC

問 6 日本における1次産品の自給率の変化について述べた文章として下線部が正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

14

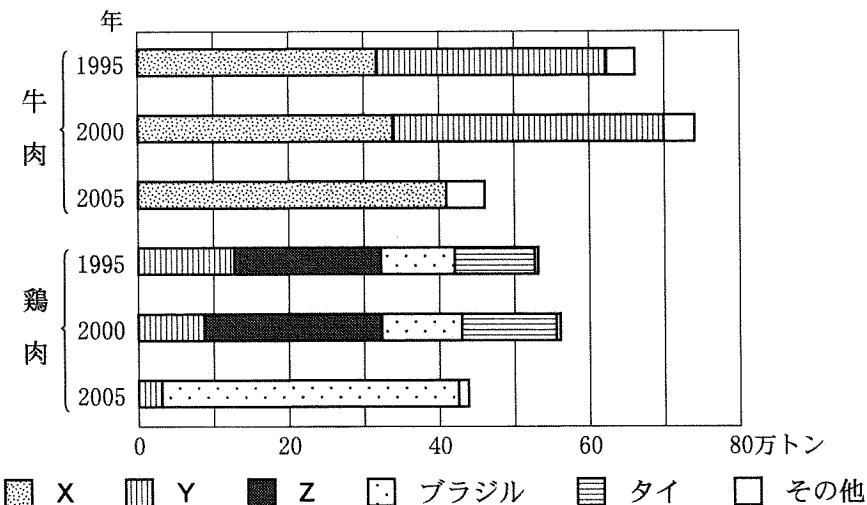
- ① 1950年代以降、石炭の自給率は低下した。これは、国内の産出量は減少していないが、輸入量が増大したためである。
- ② 1960年代以降、木材の自給率は急速に低下した。これは、北アメリカや東南アジアなどからの木材輸入が増加したためである。
- ③ 1980年代半ば以降、穀物の自給率は低い水準で推移している。これは、GATTによって米の輸入が自由化されたためである。
- ④ 1980年代後半以降、水産物の自給率は低下した。これは、国内の生産量に変化はないが、東アジアからの鮮魚輸入量が増大したためである。

地理A

問 7 次の図4は、日本における牛肉と鶏肉の国別輸入量の推移を示したものであり、X～Zは、アメリカ合衆国、オーストラリア、中国*のいずれかである。図4中のX～Zと国名との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

15

*台湾、ホンコン、マカオを含まない。



『貿易統計』により作成。

図 4

	X	Y	Z
①	アメリカ合衆国	オーストラリア	中國
②	アメリカ合衆国	中國	オーストラリア
③	オーストラリア	アメリカ合衆国	中國
④	オーストラリア	中國	アメリカ合衆国
⑤	中國	アメリカ合衆国	オーストラリア
⑥	中國	オーストラリア	アメリカ合衆国

地理A

第3問 アメリカ合衆国の自然環境、生活・文化に関する次の問い合わせ(問1～8)に答えよ。(配点 24)

問1 次の図1中のA～Dで示された地形および地域と人間生活とのかかわりについて述べた文として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

16

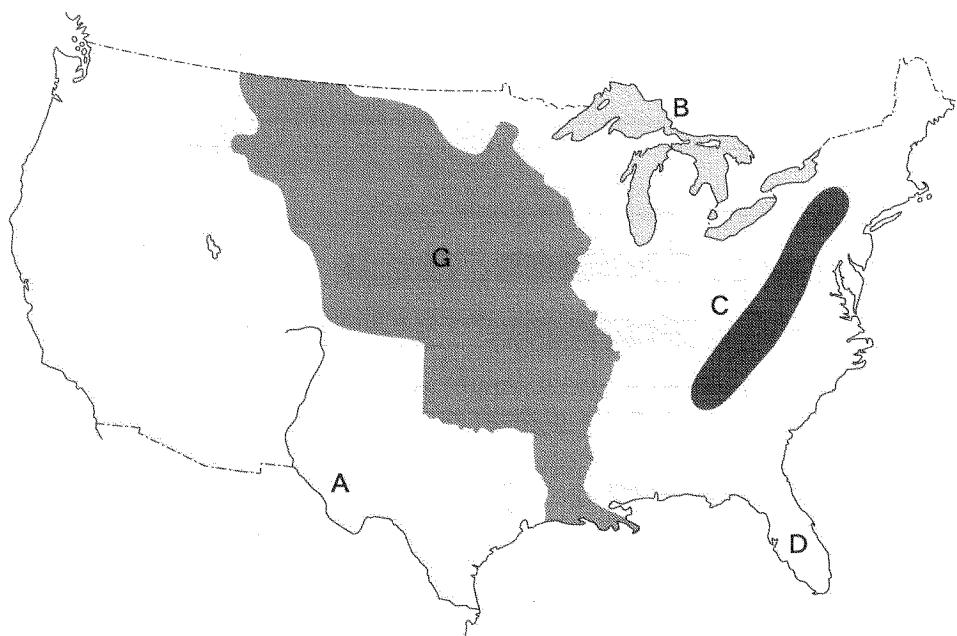


図 1

- ① A川は、上流部での降水が多いため、下流部では洪水が多発している。
- ② B湖群は、冬季に氷結するため、水運は行われていない。
- ③ C山脈は、古期造山帯に属し、銅山の開発がすすんでいる。
- ④ D半島は、温暖な気候で、リゾート開発がすすんでいる。

問 2 アメリカ合衆国は建国後、ヨーロッパ列強や隣国からの領土割譲や買収などによって、国土を拡大させてきた。図1中のGは、そうした地域の一つである。Gの地域について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

17

- ① スペインより譲渡された地域であり、セントルイスなどのスペイン語に由来する地名がみられる。
- ② イギリスより割譲された地域であり、現在ではイギリス系の住民が多数を占めている。
- ③ フランスより買収した地域であり、ルイジアナなどのフランス語に由来する地名がみられる。
- ④ メキシコより買収した地域であり、現在ではメキシコ系の住民が多数を占めている。

地理 A

問 3 アメリカ合衆国では、世界各国からの移民が持ち込んだ様々な食文化が定着している。次のア～ウの文は、ドイツ系、ヒスパニック系、ベトナム系のいずれかの民族の特徴的な食文化について述べたものである。ア～ウと民族との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

18

- ア トウモロコシの粉を練って薄く焼いたトルティーヤや、それに豆や肉・魚介類・野菜などを包んで食べるタコスに特徴がある。
- イ 米粉でつくる麺や生春巻には多くの種類があり、調味料としては小魚を塩漬にして発酵させた魚醤や香味野菜がよく用いられる。
- ウ ソーセージや塩漬あるいは燻製にした豚肉の料理が多く、ジャガイモや塩漬にして発酵させたキャベツなどを添えて食べる。

	ア	イ	ウ
①	ドイツ系	ヒスパニック系	ベトナム系
②	ドイツ系	ベトナム系	ヒスパニック系
③	ヒスパニック系	ドイツ系	ベトナム系
④	ヒスパニック系	ベトナム系	ドイツ系
⑤	ベトナム系	ドイツ系	ヒスパニック系
⑥	ベトナム系	ヒスパニック系	ドイツ系

問 4 アメリカ合衆国の工業化について述べた文として誤っているものを、次の

①～④のうちから一つ選べ。 19

- ① 19世紀には、鉄鉱石や石炭に恵まれた五大湖周辺で鉄鋼業が発達した。
- ② 第二次世界大戦前、低賃金労働者を確保しやすいサンベルトで、精密機械工業の進出が活発にみられた。
- ③ 1960年代以後、世界的な市場戦略をもつ自動車産業や石油化学工業などの企業が多国籍化している。
- ④ 今日では、情報技術やバイオテクノロジーなどの先端技術産業の成長によって、衰退していた工業都市のいくつかで再生がみられる。

地理 A

問 5 下の①～④の文は、次の図 2 中の P～S のいずれかの地域で行われている代表的な農業の特徴について述べたものである。R の地域について述べた文として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

20

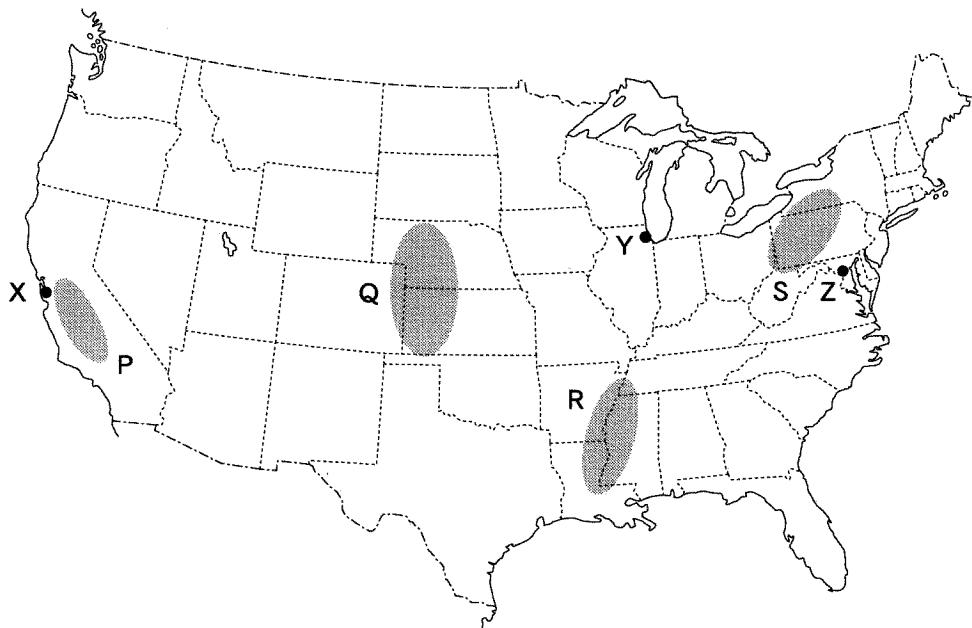


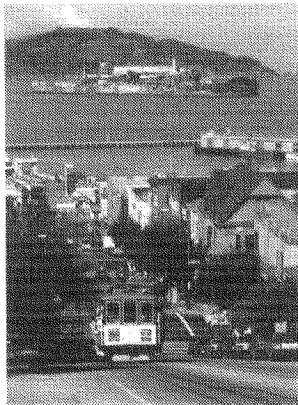
図 2

- ① なだらかな丘陵地に牧草地が広がり、大型のサイロや牛舎をもつ農家や、乳製品の工場が点在している。
- ② 降水の少ない大平原で、冬小麦栽培を中心に、企業的穀物農業が盛んである。
- ③ 生育期の温暖多雨気候と肥沃な土壤を背景に綿花栽培が発達したが、その作付面積は減少傾向にある。
- ④ 河谷の傾斜地や平地で、地中海性気候をいかしたオレンジ、ブドウなどの果樹や野菜の栽培が盛んである。

地理 A

問 6 次の写真 1 中のカ～クは、図 2 中の X～Z のいずれかの都市の景観を示したものである。カ～クと X～Z との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

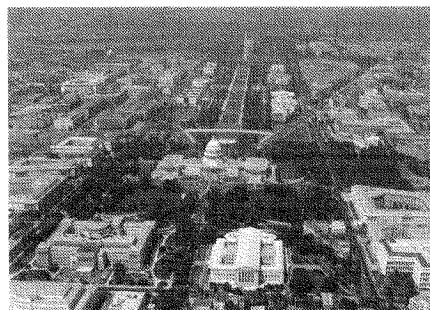
21



カ 坂の多い市街地を走るケーブルカー



キ 農畜産物の集散地から発達した都心部の高層ビル群



ク 格子状と放射状の組み合わさった道路網をもつ政治都市

写真 1

	①	②	③	④	⑤	⑥
カ	X	X	Y	Y	Z	Z
キ	Y	Z	X	Z	X	Y
ク	Z	Y	Z	X	Y	X

地理A

問 7 次の表1は、アメリカ合衆国における自動車、鉄道、民間航空のそれぞれの旅客輸送量、貨物輸送量を示したものである。表1から読み取ることができるところについて述べた文として誤っているものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

22

表 1

	自動車	鉄 道	民間航空
旅客輸送量 (億人 km)	65,805	90	10,218
貨物輸送量 (億トン km)	15,344	21,888	318

自動車の旅客輸送量には、自家用車の利用を含む。

統計年次は、自動車が1997年、鉄道が2001年、民間航空が2002年。

『世界国勢図会』により作成。

- ① モータリゼーションに対応した店舗立地や生活行動がすすんでいるため、旅客輸送では自動車が最も利用されている。
- ② 単位重量当たりの輸送費が安いため、農産物の輸送を中心に、貨物輸送では鉄道が最も利用されている。
- ③ 単位重量当たりの輸送費が高いため、貨物輸送では民間航空の利用が最も少ない。
- ④ 国土が広大なため、旅客輸送では民間航空の利用が自動車の3割以上となっている。

地理A

問8 次のサ～スの文は、アメリカ合衆国から発信され、世界に広がった生活スタイルについて述べたものである。サ～スの文についてその正誤の組合せとして正しいものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。

23

サ スーパーマーケットは、商品を安価に販売することを追求した大型小売店であり、今日の先進国では、消費生活に重要な役割を果たしている。

シ 通信販売は、テレビや新聞などで商品を宣伝し、消費者の注文を受けて商品を発送するものであり、小売店が少ない発展途上国で広まっている。

ス コンビニエンスストアは、多様な品揃えで深夜営業などの長時間営業を行う小売店であり、多様な消費者のニーズに対応している。

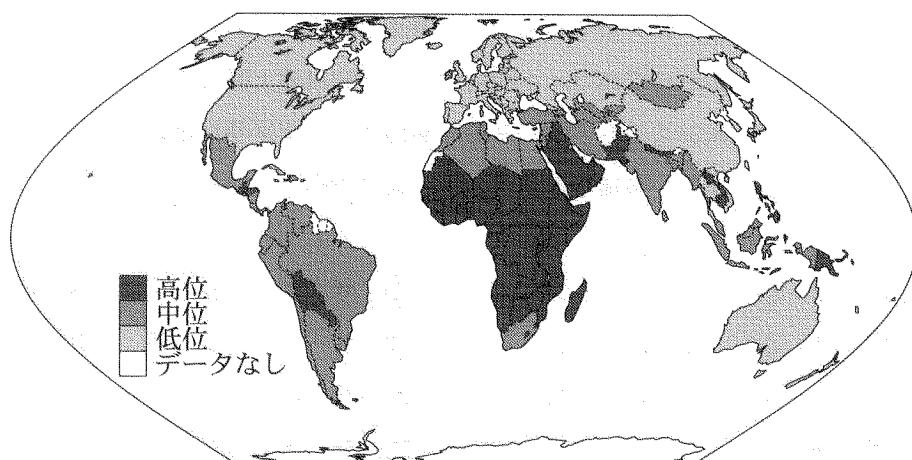
- | | | | | | |
|-------|-----|-----|-------|-----|-----|
| ① サ 正 | シ 正 | ス 正 | ② サ 正 | シ 正 | ス 誤 |
| ③ サ 正 | シ 誤 | ス 正 | ④ サ 正 | シ 誤 | ス 誤 |
| ⑤ サ 誤 | シ 正 | ス 正 | ⑥ サ 誤 | シ 正 | ス 誤 |
| ⑦ サ 誤 | シ 誤 | ス 正 | ⑧ サ 誤 | シ 誤 | ス 誤 |

地理 A

第4問 地球的課題と国際協力に関する次の問い合わせ(問1~6)に答えよ。(配点 18)

問1 次の図1は、世界の国・地域における合計特殊出生率について、その高低を示したものである。図1から読み取れることについて述べた文として最も適当なものを、下の①~④のうちから一つ選べ。

24



統計年次は2003年。

*World Development Indicators*により作成。

図 1

- ① 中・南アフリカの国々の合計特殊出生率は、地中海沿岸の国々より低い。
- ② 南アメリカの国々の合計特殊出生率は、北アメリカの国々より低い。
- ③ 東アジアの国々の合計特殊出生率は、アジアの中では低い。
- ④ アフリカの国々の合計特殊出生率は、世界の中では低い。

問2 エネルギー利用やその対策について述べた文として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 25

- ① インドは、燃料として薪や牛糞などの利用もみられるが、化石燃料への依存が高まっている。
- ② ブラジルは、エネルギーの多くを天然ガスによる発電に依存している。
- ③ オランダは、環境対策として再生可能なエネルギーである風力による発電に取り組んでいる。
- ④ 日本は、優れた省エネルギー技術をいかした国際的な協力に取り組んでいる。

地理 A

問 3 次の図 2 中の A～C は環境問題が発生している地域であり、下のア～ウの文は、A～C のいずれかについて説明したものである。A～C とア～ウとの正しい組合せを、次ページの①～⑥のうちから一つ選べ。

26

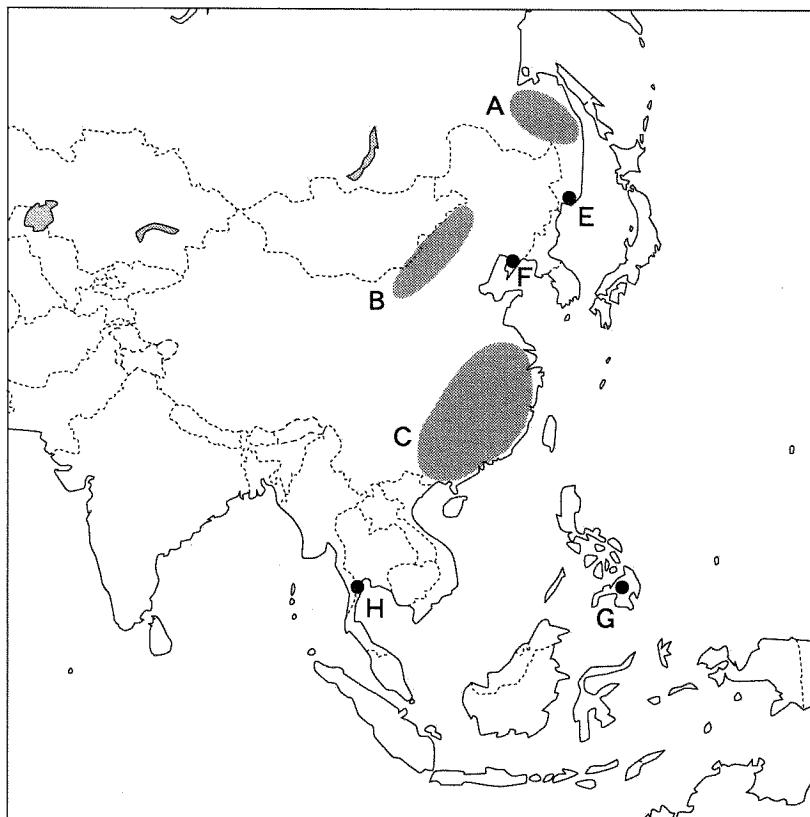


図 2

- ア 大量の石炭消費による酸性雨の被害がみられる。
- イ 輸出指向の森林伐採による環境破壊がみられる。
- ウ 過放牧や過耕作による砂漠化がすすんでいる。

地理A

	A	B	C
①	ア	イ	ウ
②	ア	ウ	イ
③	イ	ア	ウ
④	イ	ウ	ア
⑤	ウ	ア	イ
⑥	ウ	イ	ア

問4 図2中のE～Hは、日本による様々な国際協力が行われているいくつかの地点を示したものであり、次の文はE～Hのいずれかの地点での協力内容を述べたものである。この文に該当する地点を、下の①～④のうちから一つ選べ。

27

NGOが、日本の伝統的な技術を活用した井戸掘りを行っている。

① E

② F

③ G

④ H

地理 A

問 5 次の表1は、日本による2国間ODA(政府開発援助)の地域別実績を示したものであり、力～クは、中央・南アメリカ、西アジア*、東アジアのいずれかである。表1中の力～クと地域名との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

28

*アゼルバイジャン、アルメニア、グルジアを含む。

表 1

2国間ODAの地域別実績 (百万ドル)	
力	1030.3
キ	864.3
東南アジア	854.3
アフリカ	838.3
南アジア	342.7
ク	309.3

統計年次は2004年。

外務省の資料により作成。

	力	キ	ク
①	中央・南アメリカ	西アジア	東アジア
②	中央・南アメリカ	東アジア	西アジア
③	西アジア	中央・南アメリカ	東アジア
④	西アジア	東アジア	中央・南アメリカ
⑤	東アジア	中央・南アメリカ	西アジア
⑥	東アジア	西アジア	中央・南アメリカ

問 6 地球的課題解決の試みである持続可能な社会をめざす取組みについて述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 29

- ① マレーシアでは、原木の輸出拡大を図るため、保全林と木材の生産を目的にする生産林を定めている。
- ② フィリピンでは、伝統的な農業技術にもとづく「緑の革命」によって、食料生産を高めている。
- ③ ドイツでは、色別に種分けしたリサイクルボックスを用いて空き瓶を回収し、資源化している。
- ④ スウェーデンでは、安定供給ができない新エネルギーを全廃し、原子力発電の割合を高めている。

地理A

第5問 マミさんは、広島市の自然や成り立ち、都市としての特徴を明らかにするために調査を行った。この調査に関する次の問い合わせ(問1～7)に答えよ。(配点 21)

問1 マミさんは、いくつかの調査項目について、その内容と用いる参考資料を検討した。それぞれの調査内容と参考資料について述べた文として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

30

- ① 広島市を中心とした各市町村の人口構成や少子高齢化の状況を調べるために、住宅地図を利用する。
- ② 広島市の地形や住宅地化の状況を調べるために、新旧の空中写真を比較する。
- ③ 広島市の産業の分布をGIS(地理情報システム)で分析するために、数値地図と統計資料を集める。
- ④ 広島市に本社のある企業の概要について調べるために、インターネットでこの会社のウェブサイトを閲覧する。

問2 マミさんは、広島市での調査結果を図表に表現する方法を検討することにした。図の表現に関して述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

31

- ① 広島市の人口密度の状況を示すために、各町単位の階級区分図を作成した。
- ② 県内の市町村別の野菜の生産量を示すために、流線図を作成した。
- ③ 広島市への国別の観光客数を示すために、等值線図を作成した。
- ④ 広島市からのフェリー航路を示すために、ドットマップを作成した。

地理 A

問 3 マミさんは、現在は市街化された広島市の地形の特徴を知るために、古い地図を探した。次の図1は、1898年の5万分の1地形図(原寸)である。図1中から読み取ることのできる地形として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

32

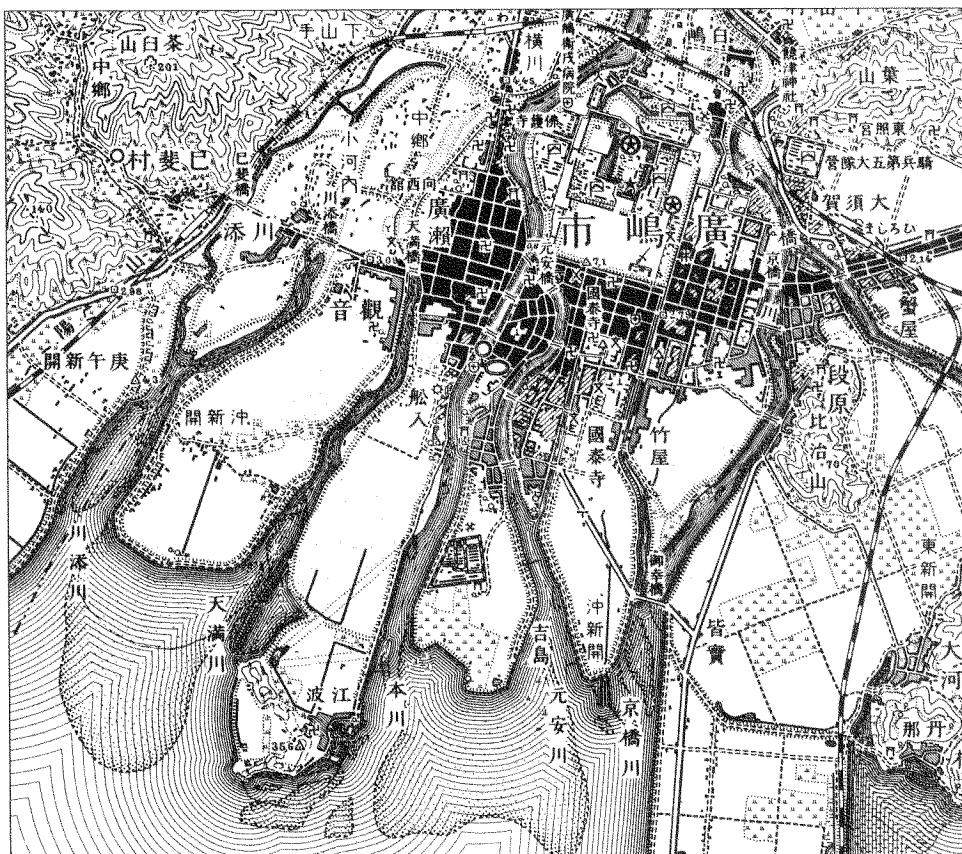


図 1

- ① 砂州
- ② リアス式海岸
- ③ ラグーン(潟湖)
- ④ 干潟

地理 A

問 4 マミさんは、戦災を受けた広島市中心部の変化を地形図から読み取ることにした。次の図2は、1925年と2005年に発行された2万5千分の1地形図(原寸、一部改変)である。図2から分かるこの間の変化について述べた文として適当でないものを、次ページの①～④のうちから一つ選べ。

33



図 2

地理A

- ① 図の中央部の広島城跡とその周辺の官庁街は、軍関係施設であった。
- ② 図の北東部の東練兵場であった場所には、工業団地がみられる。
- ③ 図の西部の相生橋より西の市街地には、格子状の街路網が整備された。^{あいおい}
- ④ 図の南西部の平和記念公園の場所には、多くの寺院が立地していた。

問 5 マミさんは、広島市の産業の特徴を明らかにするために、中国・四国地方の主要都市として位置づけられる岡山市、高松市、松山市と広島市とを比較した。次の表1は、それぞれの都市の1人当たりの卸売業年間商品販売額、1人当たりの製造品出荷額、農業産出額を示している。広島市に該当するものを、表1中の①～④のうちから一つ選べ。 34

表 1

	1人当たりの卸売業年間商品販売額 (万円)	1人当たりの製造品出荷額 (万円)	農業産出額 (千万円)
①	583.3	156.4	648
②	217.2	77.5	1,969
③	516.5	100.7	1,262
④	336.9	116.6	2,127

統計年次は2004年。

商業統計、工業統計、農林水産統計などにより作成。

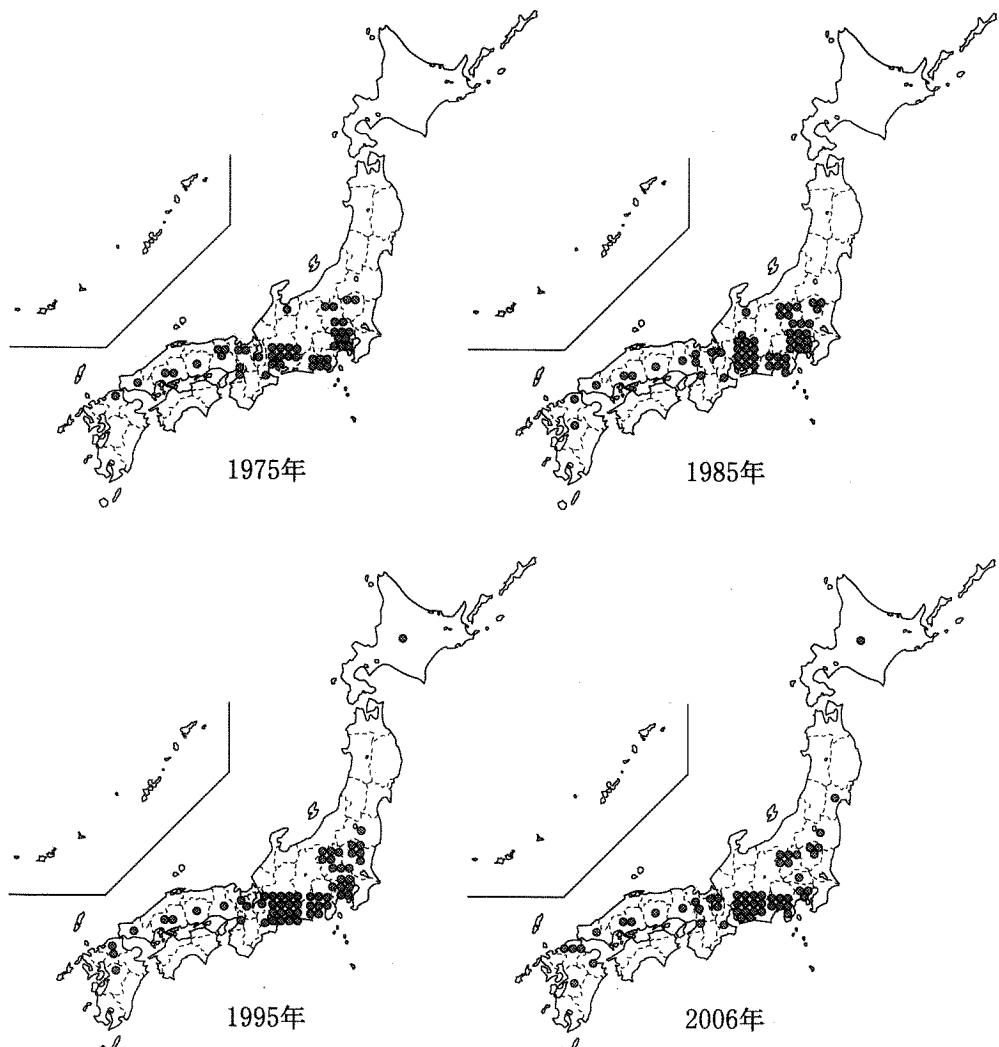
地理 A

問 6 マミさんは広島県の主要産業である自動車製造業の分布について調べることにした。次の図3は、1975年、1985年、1995年および2006年における、日本の主な自動車*製造会社の国内での工場の立地数**を都道府県別に示したものである。図3を説明した文として誤っているものを、次ページの①～④のうちから一つ選べ。

35

*バス・トラックを除く。

** 1点が1工場を示す。



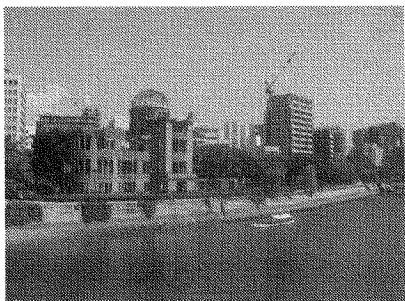
(社)日本自動車工業会『日本の自動車工業』により作成。

図 3

- ① 1975年の工場分布は、太平洋ベルトと北関東地方に多い。
- ② 1985年の工場分布は、1975年と比べ関東、東海地方で増加した。
- ③ 1995年の工場分布は、1985年と比べ中国地方で減少した。
- ④ 2006年の工場分布は、1995年と比べ関東地方で減少した。

問7 マミさんは、5万分の1地形図を持って広島市内の各地を観察してみた。次の写真1中のア～ウは、次ページの図4中のA～Cのいずれかの地点を撮影したものである。ア～ウとA～Cとの組合せとして正しいものを、次ページの①～⑥のうちから一つ選べ。

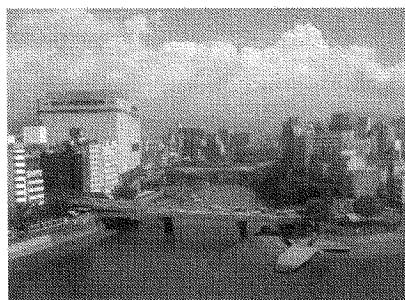
36



ア



イ



ウ

写真 1

地理 A

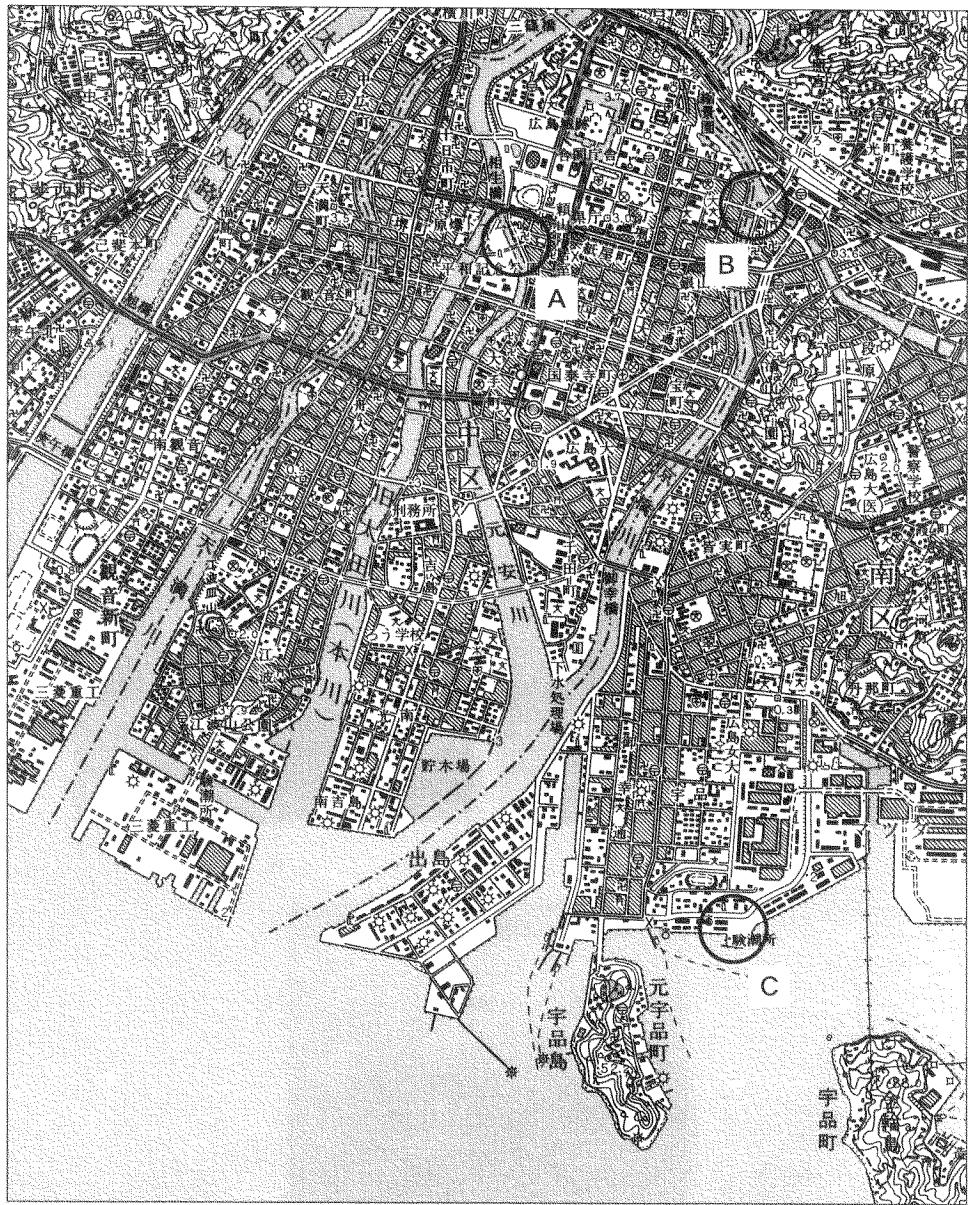


図 4

	①	②	③	④	⑤	⑥
ア イ ウ	A B C	A C B	B A C	B C A	C A B	C B A